

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門 都整-30 雨水施設維持管理事業										
主管課	浄化センター				関連課		下水道河川課				
分野名	下水道・河川										
目標 (目標値)	大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守る。										
人口等のデータ	データ区分	25年度			24年度			23年度			備 考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)
	人 口	177,895人			177,224人			177,204人			
	世 帯 数	80,295世帯			79,669世帯			79,217世帯			
	事業の対象者数										
運営資源状況	決算値(千円)	12,985			13,323			12,093			
	(国・県)										
	(負担金等)										
	(一般財源)	12,985			13,323			12,093			
	人員配置数	0.9人			0.4人			0.4人			
	人 件 費(千円)	6,852			3,165			3,427			
	協働のパートナー										
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	19,837			16,488			15,520			
	市民1人当りの経費(円)	112			93			88			
	対象者1人当りの経費(円)										
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒										
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)				
雨水調整池の施設数	◎	目標値	7箇所	7箇所	7箇所	7箇所	7箇所				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	7箇所	7箇所	7箇所	7箇所					

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
雨水施設維持管理事業	12,985	雨水施設維持管理事業	15,892	今後の 方向性	A	理由 ・手法	ポンプ場の万全な維持管理を継続する。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	機器類の延命化にも限界があり、既に更新や取替が必要な時期にある。また、機器本来の性能を十分に発揮することが困難になりつつあることから、近年みられるような都市型水害や大雨等による被害を阻止できなくなる恐れがある。													
課題解決のための取組	老朽化した機器類が良好に作動し続けるよう、突発的な故障の予防に努めた。							取組の結果	■解 決 ■未解決					
未解決の課題	更新や取替を実施できるまでの間、老朽化した機器類が正常に動作し続けられるよう、万全な維持管理を継続する。													
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)				➡		①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	都市型災害や台風等の際に雨水調整池(自然流下方式・ポンプ排除方式)が正常に稼働するよう、コスト意識を持ちつつ、適切な施設改修及び維持管理を行う。										A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		➡	A
	※□事業完了													

評価者名

浄化センター所長

脇 一則

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
雨水施設 維持管理 事業	雨水調整池(玉縄・台・腰越・笛田・ハイランド・岡本・城廻)やゲート類等の雨水排水施設について、良好な状態を保持するため、定期点検等を実施する。							
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
		1146	消耗品費	104	13	①効率性	②妥当性	③有効性
		1146	雨水調整池光熱水費	6,640	6,626	④公平性		
		1146	雨水調整池管理施設等突発的維持修繕料	2,500	1,300			
		1146	電信料	996	917			
		1146	台調整池自家用電気工作物点検等手数料	1,403	1,390			
		1146	水処理施設運転転管理業務委託料	930	930			
		1146	玉縄調整池計装設備点検等委託料	1,673	1,057			
	※□ 事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
						①効率性	②妥当性	③有効性
						④公平性		
	※□ 事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
						①効率性	②妥当性	③有効性
						④公平性		
	※□ 事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
						①効率性	②妥当性	③有効性
						④公平性		
	※□ 事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
						①効率性	②妥当性	③有効性
						④公平性		
	※□ 事業完了							